

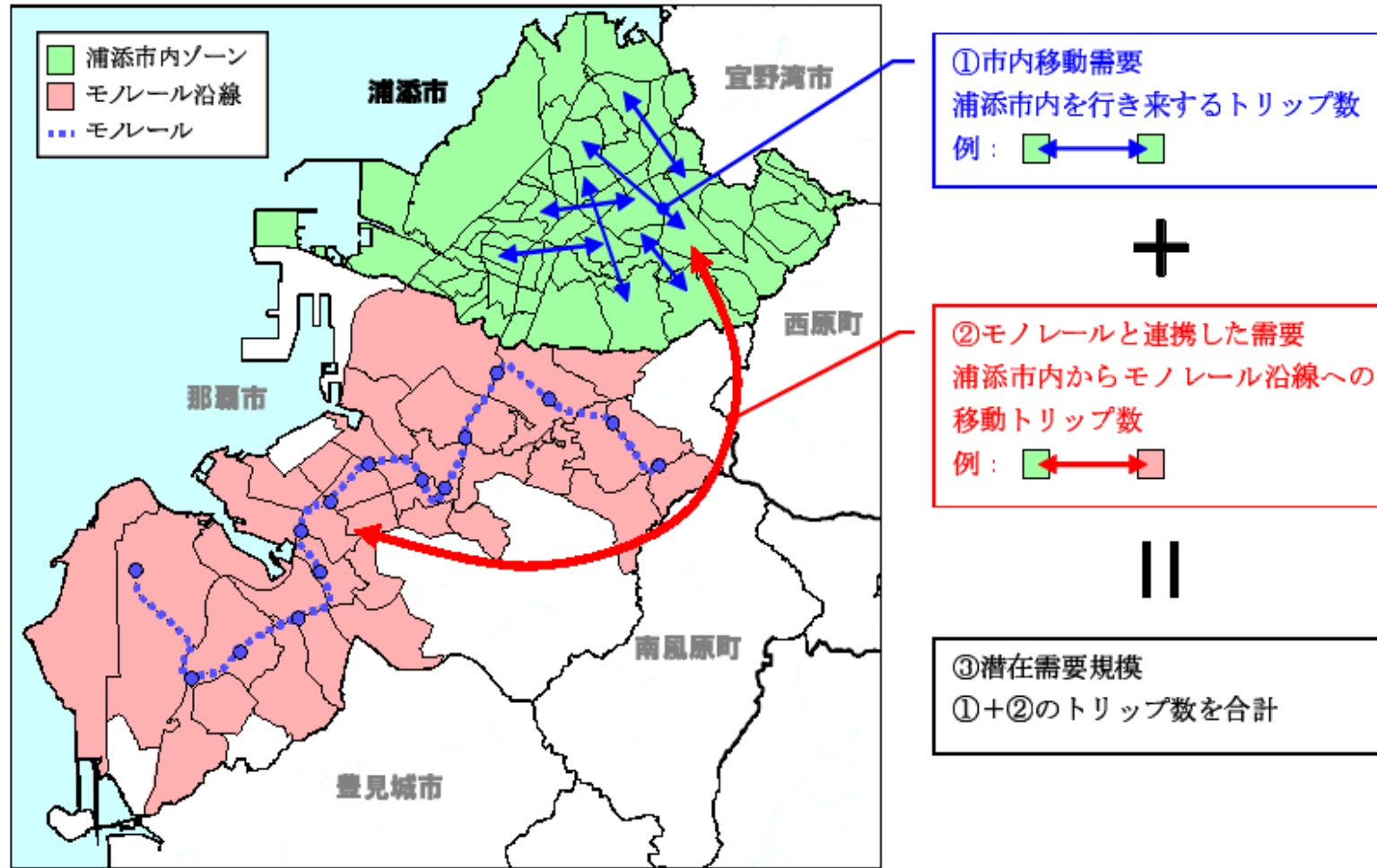
浦 添 市 地 域 公 共 交 通 会 議

資料2：潜在需要予測・市街化区域の 公共交通力バー率について

平成30年12月5日

浦添市都市建設部都市計画課

○ベースとなるデータはH18PTとして、①市内移動需要、②モノレールと連携した受容として潜在需要規模を算定



○バス利用率、及び潜在需要の算出方法について以下のように検討し、過年度実証実験の実績値も考慮して、ルート案の需要を予測した

①バス利用率

バス利用率は、以下の通り算出する。

【浦添市内々移動のバス利用率】

バス利用率 = 浦添市内々バstriップ数 / 浦添市内々総トリップ数

- ・浦添市内々バstriップ数

平成27年バスODデータ: 浦添市内々トリップ数

- ・浦添市内々総トリップ数

平成18年パーソントリップ調査: 浦添市内々トリップ数 × 人口伸び率 (H27/H17)

【浦添市⇄モノレール沿線移動のバス利用率】

バス利用率 = 浦添市⇄モノレール沿線のバstriップ数 / 浦添市⇄モノレール沿線の総トリップ数

- ・浦添市⇄モノレール沿線バstriップ数

平成27年バスODデータ: 浦添市⇄モノレール沿線トリップ数

- ・浦添市⇄モノレール沿線総トリップ数

平成18年パーソントリップ調査

: 浦添市⇄モノレール沿線トリップ数 × 人口伸び率 (H27/H17)

※国道58号は、バスの本数は極端に多いので、58号沿線地域と、それ以外の地域ではバス利用率が異なると想定
そのため、バス利用率を算出する際に、国道58号関連のバス利用者を除いてバス利用率を算出

■ 浦添市内々移動のバス利用率

浦添市内々トリップ数	(a)	146,462 トリップ
H17.9.30人口		107,497 人
H27.9.30人口		114,037 人
H27/H17	(b)	106%
浦添市内々トリップ数(人口による補正後)	(c)=(a) × (b)	155,373 トリップ
浦添市内々バstriップ数 ※58バス停のトリップ除く	(d)	1,274 トリップ
バス利用率	(d)／(c)	0.82%

■ 浦添市⇄モノレール沿線移動のバス利用率

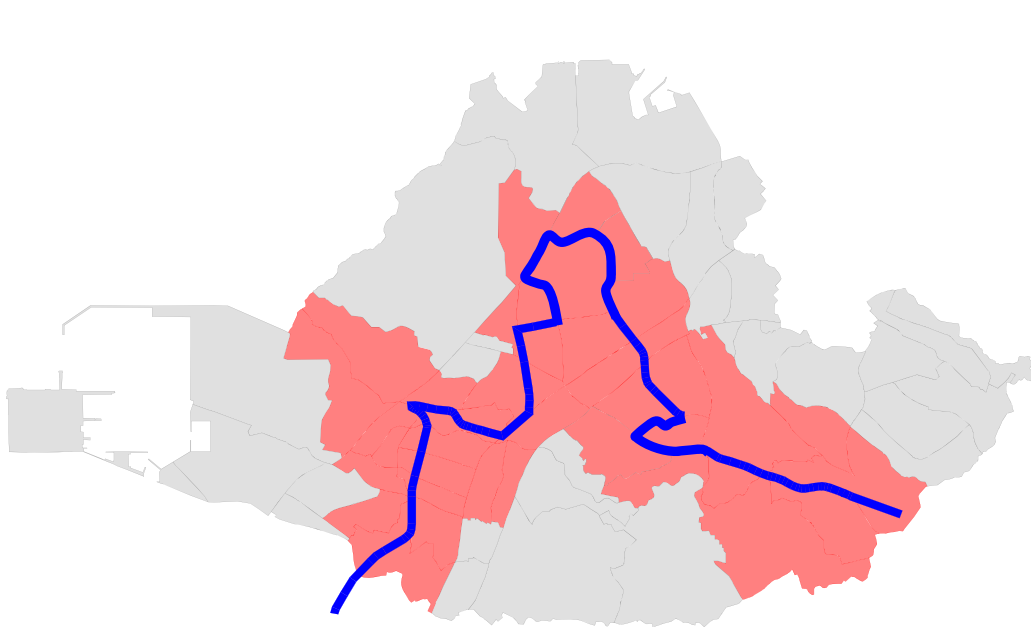
浦添市⇄モノレール沿線トリップ数	(a)	80,360 トリップ
H17.9.30人口		107,497 人
H27.9.30人口		114,037 人
H27/H17	(b)	106%
浦添市⇄モノレール沿線トリップ数(人口による補正後)	(c)=(a) × (b)	85,249 トリップ
浦添市⇄モノレール沿線バstriップ数 ※58バス停のトリップ除く	(d)	3,030 トリップ
バス利用率	(d)／(c)	3.55%

② 潜在需要の考え方

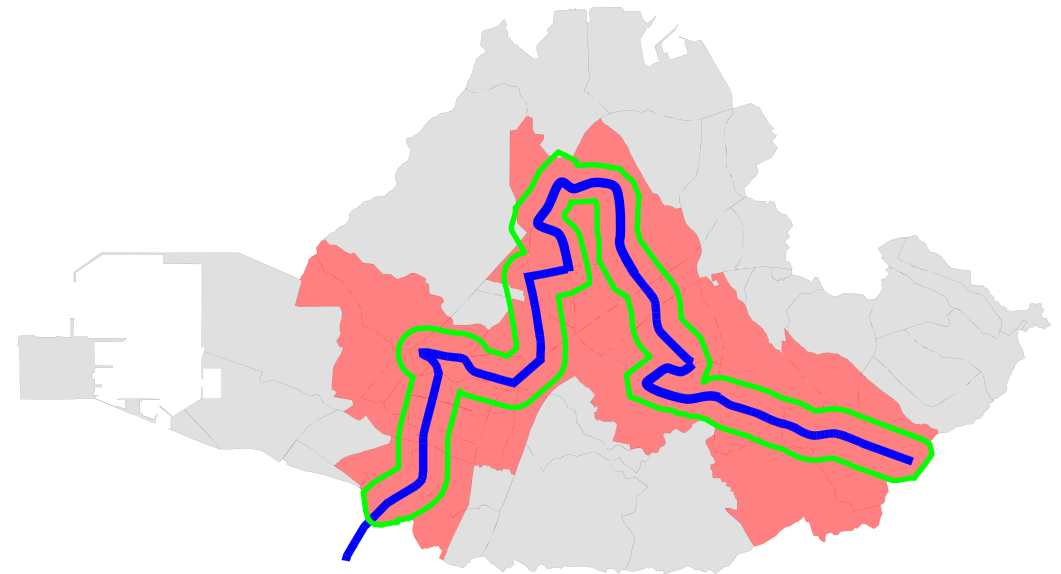
PT調査結果を用いて算出することとなるが、PTのデータはDゾーン単位の移動のデータを用いることとする。

各経路の沿線から200m以内に含まれるDゾーンを、分析対象ゾーンとし、試算することとする。

ただし、Dゾーン単位だと、沿線から200m以上離れたエリアも、潜在需要の算出エリアとなってしまうことから、200m以内エリアと、200m以上エリアにエリアを分割し、Dゾーンの潜在需要に面積比を乗じることにより、潜在需要を補正することとする。



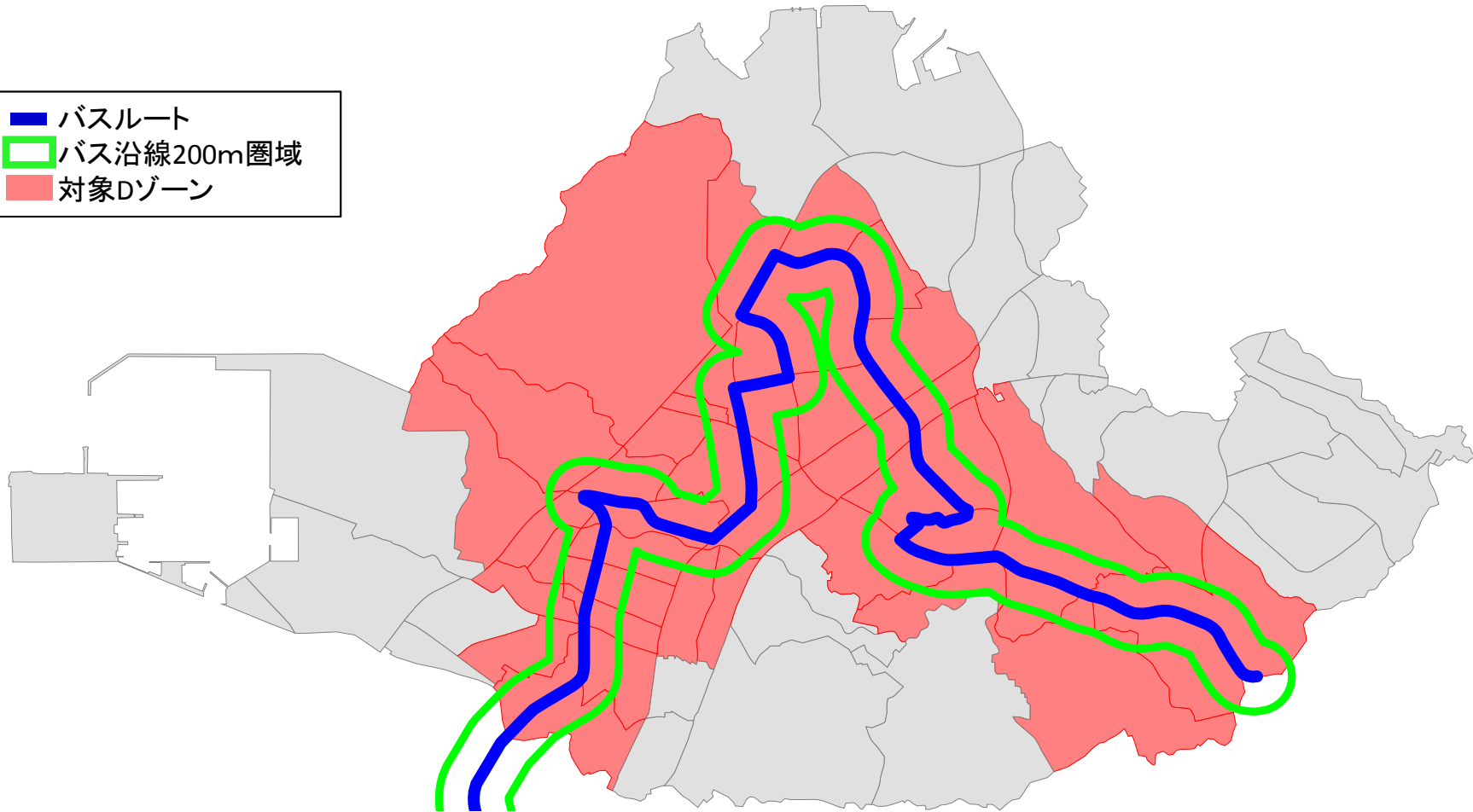
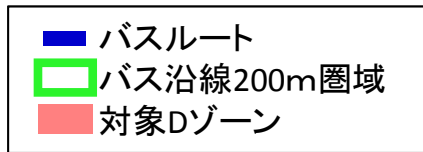
コミュニティバスルートから200m圏域に含まれるゾーン



潜在需要を算出するエリア(—)

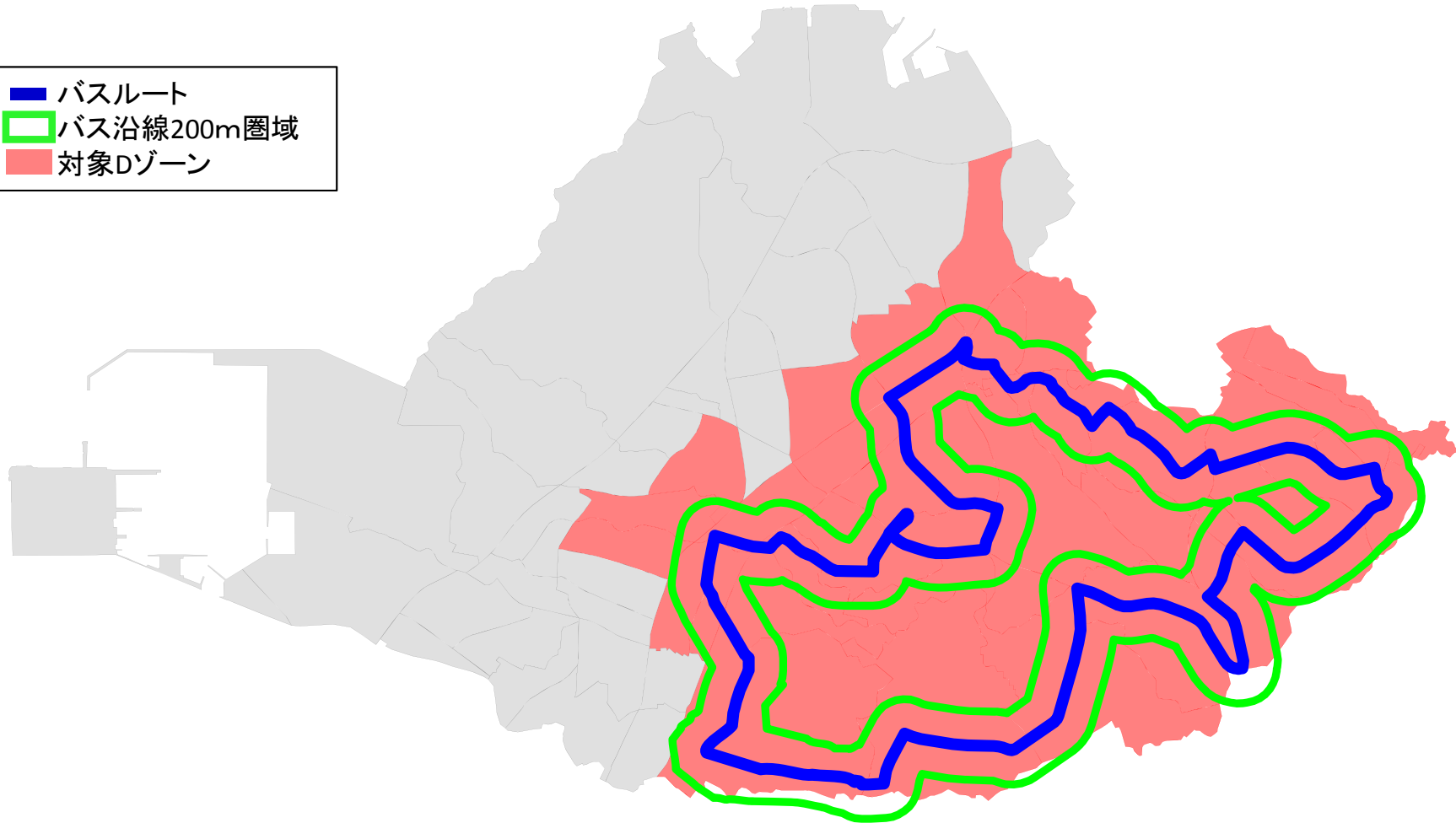
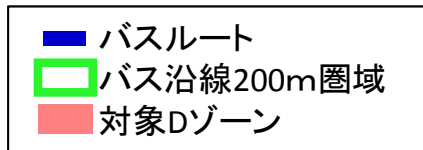
項目	考え方
バス利用率	・浦添市内々と浦添市⇄モノレール沿線で分けて設定 (浦添市内々0.008、浦添市⇄モノレール沿線0.036)
潜在需要規模算出 エリア	・路線沿線200m
人口補正	・H27人口を用いて補正

ルート1

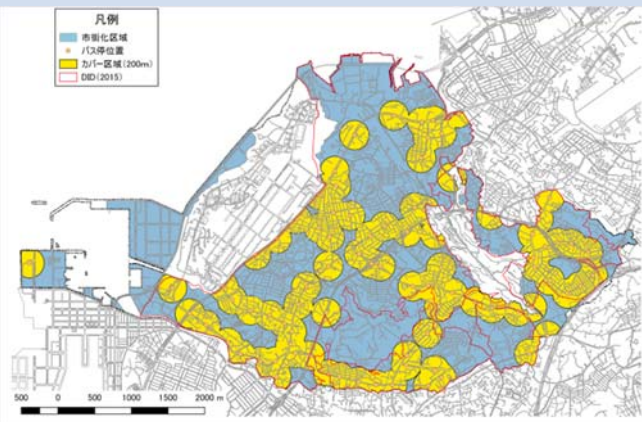
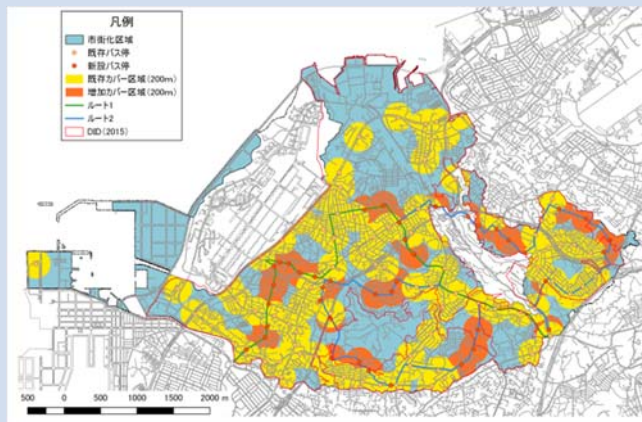
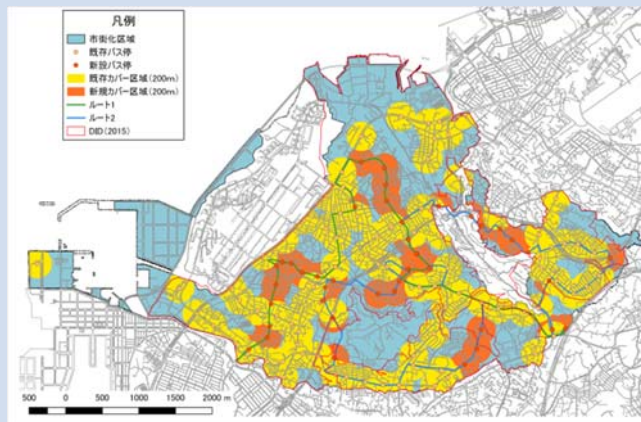


浦添市(route01)	浦添市(route01)	653 トリップ
浦添市(route01)	那覇市(モノレール沿線)	795 トリップ
那覇市(モノレール沿線)	浦添市(route01)	797 トリップ
合計		2245 トリップ
面積比		36.2%
合計(面積補正後)		813 トリップ

ルート2

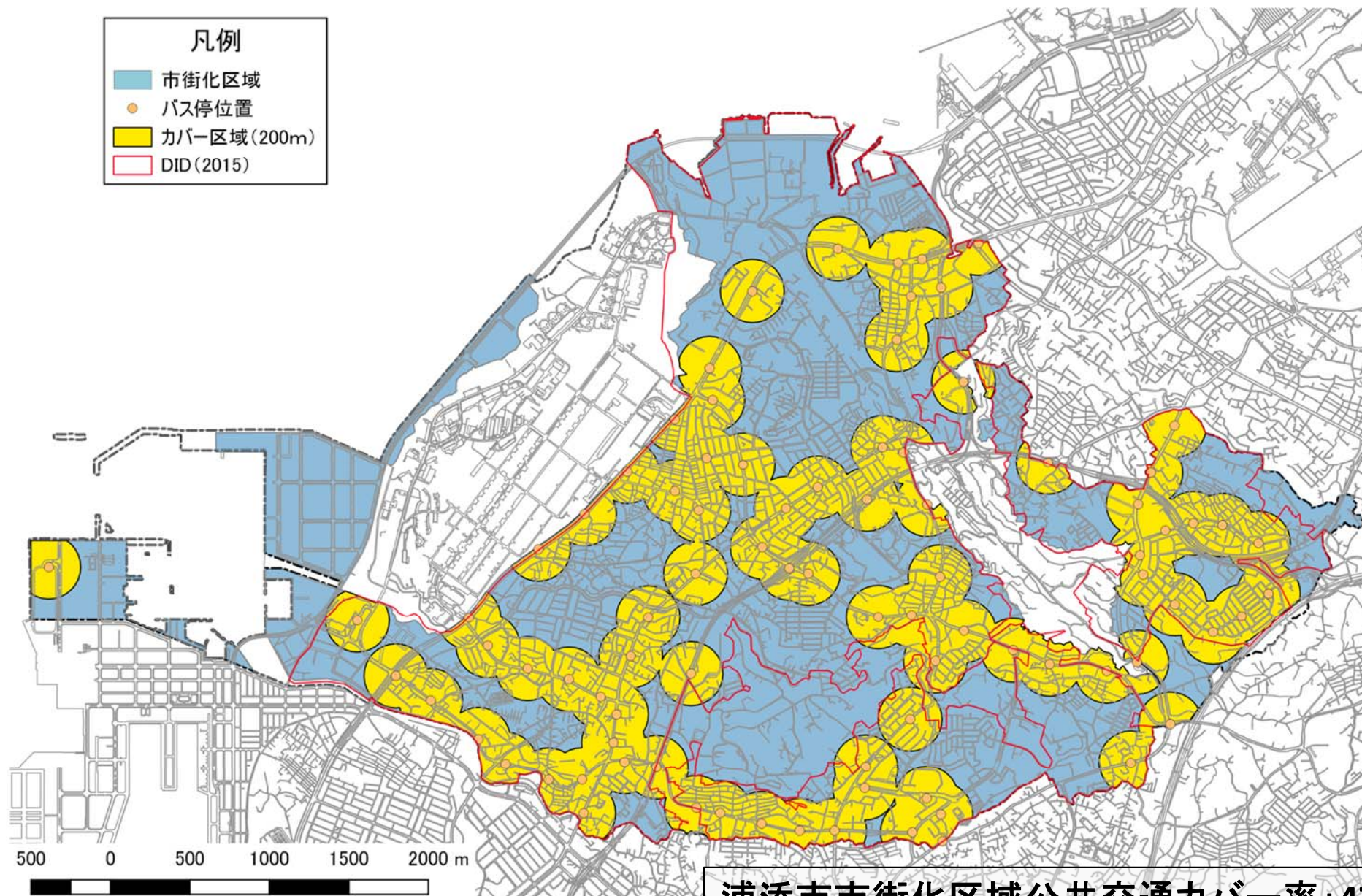


浦添市(route01)	浦添市(route01)	476 トリップ
浦添市(route01)	那覇市(モノレール沿線)	699 トリップ
那覇市(モノレール沿線)	浦添市(route01)	709 トリップ
合計		1884 トリップ
面積比		53.6%
合計(面積補正後)		1010 トリップ

	① 現在の路線バス運行	② 平成29年度におけるコミュニティバスルート運行(案)	③ 平成30年度におけるコミュニティバスルート運行(案)
概要	 現況の路線バスルートにおける浦添市内の市街化区域をカバー	 現況の路線バスルート及びコミュニティバスにおける浦添市内の市街化区域をカバー	 現況の路線バスルート及びコミュニティバスにおける浦添市内の市街化区域をカバー (H29のルートを一部見直し)
区間延長	—	ルート1延長: 10.0km ルート2延長: 15.4km	ルート1延長: 12.5km ルート2延長: 16.2km
公共交通カバー率	市街化区域の路線バスカバー率: 47.4% 市街化区域: 1532.2ha・カバー面積: 725.5ha	市街化区域の路線・コミュニティバスカバー率: 60.5% 市街化区域: 1532.2ha・カバー面積: 927.2ha	市街化区域の路線・コミュニティバスカバー率: 60.7% 市街化区域: 1532.2ha・カバー面積: 930.8ha
需要予測	—	ルート1: 710トリップ/日 ルート2: 1,030トリップ/日	ルート1: 813トリップ/日 ルート2: 1,010トリップ/日
特徴	浦添市内をカバーする公共交通(路線バス)が幹線道路が主となっており、幹線道路から外れた地域では、公共交通の空白地が点在 ■主な公共交通空白地域 内間、宮城、安波茶、大平、沢岷、当山、西原、港川、牧港、城間、伊祖	既存バス路線でカバーできない公共交通空白地域をコミュニティバス(H29のルートを一部見直し)で一部カバー ■主な公共交通空白地域 沢岷、港川、牧港、城間、伊祖	既存バス路線でカバーできない公共交通空白地域をコミュニティバス(H29のルートを一部見直し)で一部カバー ■主な公共交通空白地域 沢岷、西原、港川、牧港、伊祖

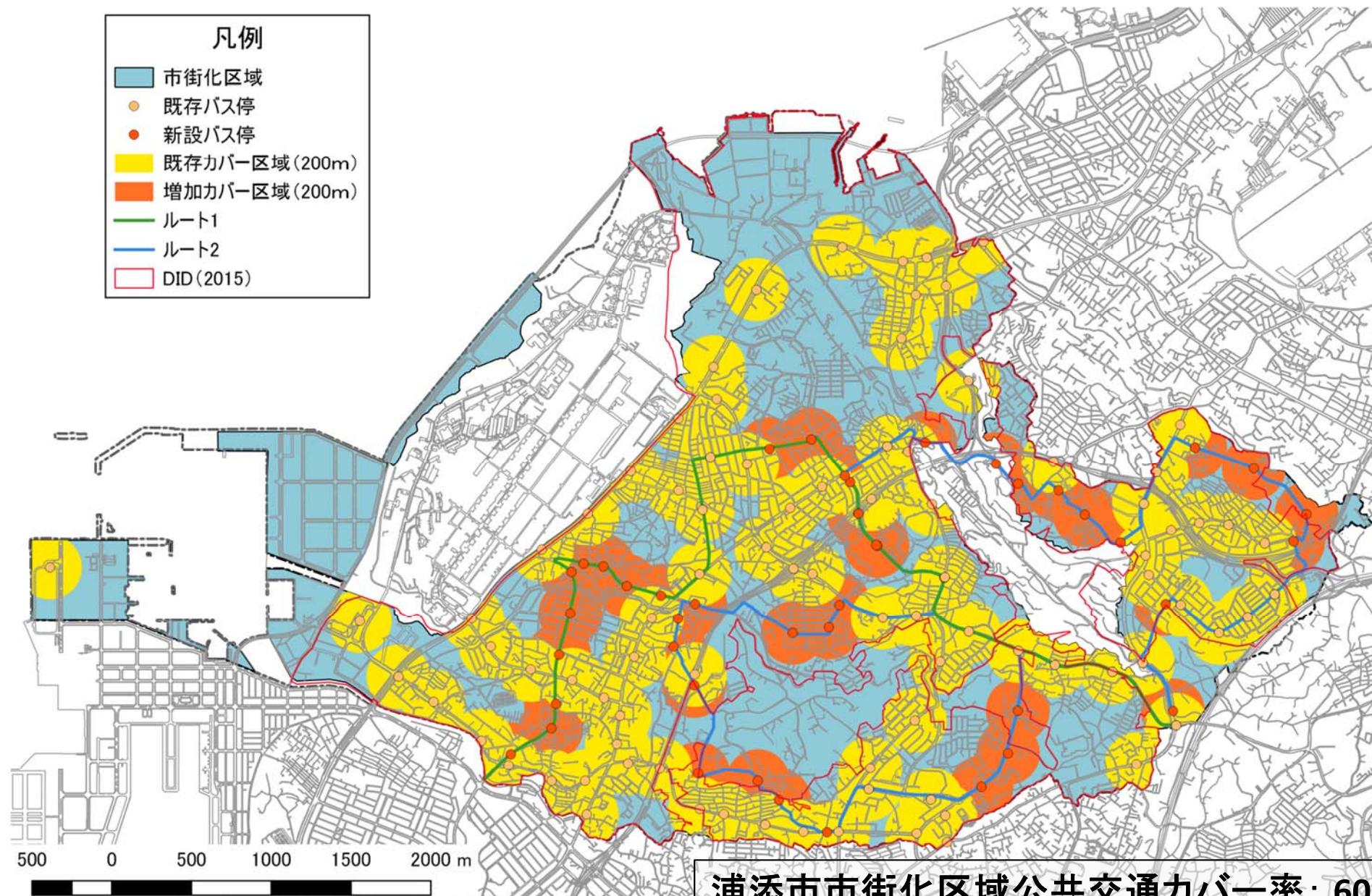
※公共交通カバー率: 市内の市街化区域のうちバス停から200m以内のエリアの割合

① 現在の路線バス運行



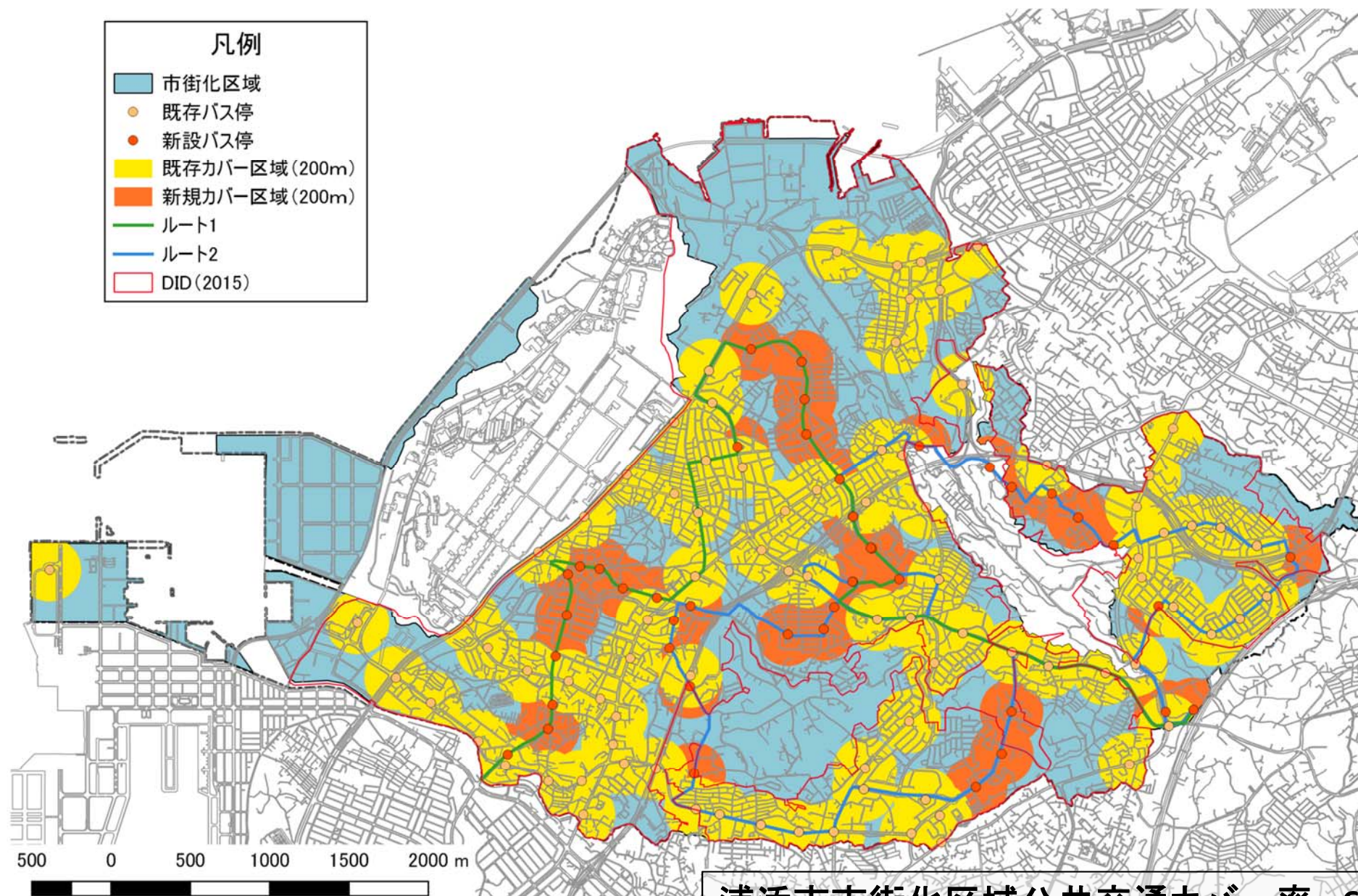
浦添市市街化区域公共交通カバー率:47.4%

② 平成29年度におけるコミュニティバスルート運行(案)



浦添市市街化区域公共交通カバー率：60.5%

③ 平成30年度におけるコミュニティバスルート運行(案)



浦添市市街化区域公共交通カバー率: 60.7%